

台湾商品販売コーナー
みんなの押し商品 Best2!



雑貨部門

第1位 バッグ

とにかく、台湾っぽい！昔はよく日常買い物で使われていたが、近年はレトロな感じでアイテムの一つとして人気上昇中。ちなみに、「茄苳袋」の名称は日本語の「かき編み」が由来になっているよ。



第2位 ランチョンマット

マイ食器を持ち歩くのは台湾の常識！エコだし、他人と接触なし！台湾の美味しい食べ物をみながら、ご飯食べよう！



食べ物部門

第1位 念慈庵のハーブのど飴 (ソフト)

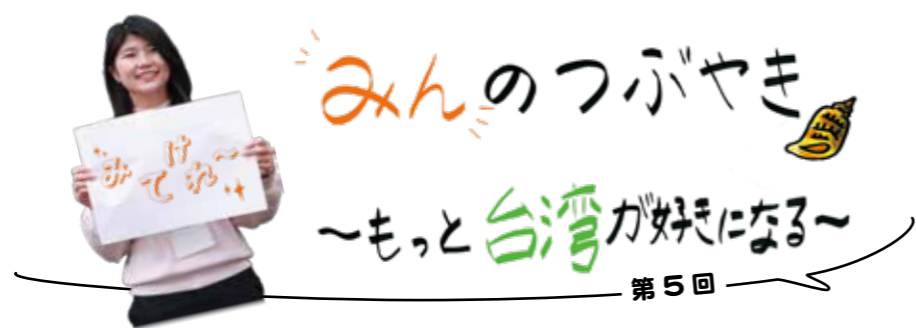
騙されたと思って食べてみて！台湾の歴史あるのど飴会社が出したのどグミ！独特な香りで中毒した日本人続出！

第2位 台湾の缶ジュース

タピオカをはじめ、台湾の飲み物はとにかく美味しい！その中で、この三つのラインナップは絶対外せない！



▶期間 令和3年3月31日(休)まで
▶場所 田沢湖ハーブガーデンハートハーブ ※冬季休業期間の12月31日(予定)までは食彩町家館に移設。



こんにちは、大好きな雪を首を長くして待っている、仙北市国際交流員の黄敏(ファンミン)です。冬は大好きですが、寒さに弱い台湾人の私は、10月からもう暖房の入タイマーを設定して寝ています。

コロナ禍での取り組みをご紹介します！

コロナ禍の影響で、予定していた台湾現地で行う国際交流活動がすべて中止となり、私事ですが今年の11月から帰省できていません。ふるさとの台湾を丸一年離れたのは初めてで、秋田が楽しくてしょうがない私でも少しホームシックになりました。もともと大好きだった台湾の屋台料理や、毎年台湾で見ていた映画祭、大嫌いだっただ台湾ビル街の熱風ですら、すべて恋しくなっています。

そのような状況下ではありますが、幸いにも日本にいながら台湾を感じられる活動に参加できています。これから私が所属している国際交流推進室の取り組みをいくつかご紹介させていただきます。

身近に台湾を感じる台湾商品販売コーナー

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、10月から田沢湖ハーブガーデンハートハーブで台湾商品販売コーナーを開始しました。私のおすすめ商品を置かせてもらったり、パネル作成も協力しました。

もうすぐオンラインで姉妹校交流

コロナ禍は角館中学校と生保内中学校と台湾の姉妹校交流にも影響をおよぼし、現地での交流は中止になりました。ですが、学校関係者の協力のもとで、インターネットを用いたりリモート形式で生徒同士の交流を開催できるように進めています。

毎週木曜日は台湾華語講座

毎週木曜日(18:15～19:30)は、角館公民館で開催している台湾華語講座の参加者たちとの会話が楽しみです。台湾旅をもっと楽しみたい台湾通の方や、台湾旅行者と仲良く会話してみたい方など、様々な方が参加してくださっています。



日本の視点から見た台湾を知ることができたり、台湾を楽しく語ってくれたり、いつもたくさん元気をもらっています。

現地に行けなくても仙北市をPR

台湾現地には行けませんが、大好きな仙北市のことをより多くの台湾人に伝えるため、台湾イベント(例えば台北浴衣祭や台北温泉祭)にポスターやパンフレットを置かせてもらったり、現地会社に依頼しPRを行ったりしました。また、田沢湖姉妹湖の澄清湖は今年開湖60周年記念にあたり、その記念事業の中で田沢湖写真展が開催されました。田沢湖の美しい景色は海を渡って、台湾の方にも知ってもらいました。

おわりに

これからも交流の方法はどんどん変わりますが、交流したい気持ちや繋がりでもたらしてくれた温かさは変わらないと思います。新たな交流方法を探しつつ、最大限の交流を促進できるように、交流を続けていきたいと思っています。

エスディージーズ
SDGs を広める人

問 仙北市地方創生・総合戦略室 ☎43-3315



坂本 佐穂 さん

仙北市は平成30年6月に「SDGs 未来都市」に選定されて以来、シンポジウムやポスター、広報などで周知活動をしています。このコーナーでは、少しずつ広がりを見せるSDGsの重要性を理解し、自ら積極的に行動している人をご紹介します。

坂本佐穂さんはこんな方です！

- ★ワークライフバランス応援マガジンSぷれっそ編集長
- ★ECCジュニア英会話講師
- ・仙北市男女共同参画推進委員会会長
- ・仙北市教育委員
- ・あきたF・F推進員(男女共同参画の推進)
- ・かくのだてオレンジリボン実行委員会(児童虐待防止運動)



坂本さんの取り組みは様々な目標に繋がっています！(1人で何個も…すごいですね) 数ある取り組みの中から、★マークの二つをご紹介します！

★ワークライフバランス応援マガジンSぷれっそ発行

男女共同参画やワークライフバランスを考えるきっかけにと始まったSぷれっそは、発行開始から12年、71“杯目”を迎えています。地域の様々な情報を掲載しているSぷれっそには、実はこんな思いが込められています。

『がんばる人、応援します』のコーナーは、女性の活躍や男女の支えあいを紹介し、男女共同参画の推進や仕事と家庭のバランスを考えるきっかけにしたい
『Sぷれっしっ！』のコーナーは、簡単レシピで男性も料理に挑戦してもらいたい など



この取り組みは…



あらゆる場所における性別による差別をなくそう

に繋がっています！

ぜひ上記のポイントを意識してSぷれっそを読んでみてください！

★子どもたちへの英語指導

「単に英語を教えるだけじゃないんです」。英語はできて当たり前時代になりつつある今、子どもたちには英語を通してSDGsや海外の文化・情勢、そして地元のよさを伝えている坂本さん。中には「将来、英語を活かして農家民宿を手伝いたい」、「地元のよさを知ってここに残ることを決めた」という生徒さんも。これがまさに“質の高い教育”ではないでしょうか。



この取り組みは…



質の高い教育を提供する

に繋がっています！

【問合せ】ECCジュニア角館/西明寺/松木内教室 ☎52-1722

坂本さんから皆さんへメッセージ

“SDGs”も“男女共同参画”も“教育”も、ここに住むみんなに関わりがあること。すべては『誰もが暮らしやすいまちづくり』に繋がっています。みんながそれに気づき、みんなで住みよいまちをつくっていきけたらと思います。